



ともしび

発行・城北地区社会福祉協議会(丸亀市大手町二丁目1番20号 丸亀市中央公民館 ☎24-1392)

城北地区人口
世帯数 3,237
人口 7,915人
男 3,759人
女 4,156人
65歳以上独居者 322人
(6月1日現在)

より幸せなまちづくり



委員一二九人が活動

六月一日から新しく丸亀市福祉保健推進委員制度が発足。城北地区でも百二十九人の推進委員が誕生し活動を始めました。

今までの福祉推進委員制度に、保健の分野での活動を加えたのですが、福祉推進委



独居老人への花鉢プレゼントも福祉保健推進委員の役目(御供所町で)

員制度との違いはどこにあるのでしょうか。福祉推進委員制度は①福祉ニーズの早期発見と上級機関への連絡。そして支援活動②福祉サービスの制度や利用方法の周知を行う。この二つの活動目標のもと、明るい福祉のまちづくり努めることでした。

「保健」の二字が加えられた、その意味のするものは何でしょうか。私たちが病気をした時に、だれもが口にする言葉に「健康が一番やな」「生命は金で買えない」ということだと思えます。「幸」とは

諸施設に参考点多い

一足早く城西公民館完成

城西公民館「アルヌス城西」が完成、落成式が六月七日に行われました。

私も落成式に参加しましたが、出席するに当たり、私なりの目的を持っていました。一つは、式典そのものの運営

と進行方法。今一つは、建物の構造、利便性——などを見聞することでした。

城北公民館にも、設計費の予算が計上されました。また境界の測量も東と南側は終わったもようで、いよいよ本番

を待つばかりとなりました。城西公民館は、新しい観点で建設され、参考となる点も多くありました。

公民館は「生涯学習の場」「コミュニティ」の拠点です。皆さんも城西公民館を見学の上、城北公民館に取り入れるものがあれば、ご提言ください。悔いのない城北公民館建設のため、皆で意見、希望を出し合ひましょう。(細谷達則)

まず第一に健康であることだということですが。

今回の「保健」の二字を加えた目的はそこだということですが。

「自分の健康は自分で守る」健康のまちづくりには、福祉のまちづくりに通ずると思えます。食生活の改善から健康相談、そして健康診査の受診へと、予防活動を推進していくこと。それが新しく生まれた福祉保健推進委員制度です。(4面に推進委員名簿を掲載)

城北地区の家庭からも浄財

平和モニュメント完成

丸亀市民の二十一世紀への新たな願いを込めた「平和モニュメント」(愛称・まるみらい)が金倉町の市総合運動公園に完成しました。

モニュメントは直径一・五メートルの球体を四本の柱で力強く支えるデザイン。市民団体などで組織する建設実行委員会が主体となって募金を行い建設しました。各家庭に百円ずつの寄付依頼を行いました。城北地区では二十一万六千五百十円が集まりました。

事業計画、予算決める

城北地区社協総会開く

城北地区社会福祉協議会の平成九年度評議員会（総会）が五月二十日総合会館で開かれた。

評議員約四十人が出席。総務部、福祉部、環境保健部の各部代表から事業報告があり、つづいて決算報告、監査報告が行われ、承認を得た。この後、九年度の事業計画、予算

公民館建設へ活動

連合自治会も総会

城北校区連合自治会の平成九年度総会が五月十三日、開かれ、平成八年度の事業報告と決算報告を承認、新年度の事業計画と予算を決めました。事業計画では、コミュニティイ組織結成の推進▼城北公民館早期実現のため自治会が活動の先頭に立つ▼第二回「ほくほくふれあいまつり」に向け他団体との連携と協議を十

かわいい演技の城北幼稚園児ら



第四十八回丸亀お城まつりが五月十五日から四日間、開かれました。今年は丸亀城築



力強い演奏する東中プラスバンド

城北つ子も華添える

お城まつりパレード

恒例の「まんでガンガン大行進」には、城北幼稚園の園児をはじめ、城北小学校、東



土居太鼓台。七尾市の子供も参加

事業予定表

	7月	8月	9月
総務部	広報発行	編集委員会	研修会 部会 編集委員会
福祉部	独居老人友愛訪問 花鉢プレゼント 花鉢プレゼント	独居老人友愛訪問 花鉢プレゼント	敬老会行事に協力 独居老人友愛訪問 花鉢プレゼント
環境保健部	保育所訪問 健康相談協力	子どもの国見学 健康相談協力	部会 幼稚園訪問 健康相談協力

分に行う——などを柱として
います。
新役員は次の通り。
会長 細谷達則 ▼ 副会長 時雄
谷口岩一、赤澤俊 ▼ 会計 常
包恒夫 ▼ 監査 島清則、山野

中学校のマーチングバンドが参加。元気のよい掛け声と演奏に見物客から拍手がおくられました。
また、土居太鼓台も繰り出しパレードを盛り上げました。この太鼓台には親善都市・七尾市の子供たちもかき手として加わり、地元子供たちと交流をしました。
高平君（城北小）が優勝
わんぱく相撲
お城まつりの行事として行われた「わんぱく相撲丸亀場所」では、五年生個人戦で城北小の高平正幸君が優勝（横

綱）を勝ち取りました。また、六年生の部では城北小の秋山夏希君が準優勝（大関）しました。この場所には城北小から七人が参加しました。
高平君は七月二十九日に東京国技館で行われる全国大会に出場します。
中学生弁論大会開く
社会を明るくする運動の一環として第四十八回丸亀市中学校生徒弁論大会が六月十八日、総合会館ホールで開かれました。東中学生ら八人が出場、体験に基づいた意見を発表しました。

皆さんよろしく 受け持ち お巡りさん

丸亀警察署地域課員のうち、城北地区担当者は次の通りです。丸亀署では「みんなで作ろう安心な街」のためにがんばっています。



辻巡査部長



宮川巡査長



重井巡査



大塚警部補



三木巡査部長



和藤巡査

ばっておりま。担当者へ気軽に声を掛けてください」と話しています。
 【駅前交番員】辻正美巡査部長・大手町一丁目、葭町、

風袋町、瓦町▼宮川大作巡査長・米屋町、松屋町、魚・宗町▼重井佳章巡査・北平山町
 【土器交番員】大塚博美警

部補・富士見町▼三木政徳巡査部長・城東町、御供所町▼和藤崇巡査・土居町

頑張っています

当会は昭和五十三年五月、若葉、青葉の繁る絶好の季節に会員相互の親睦と地域ボランティアの会として発足してま

運営して、大いに成果を上げたと自負しております。現在は松谷会長以下二十八人の会員で組織されています。当会としては特に子供会育成会との連携により、行事が多く組まれていきます。

常に若々しい気持ちで

御供所町若葉会



若葉会メンバーによるお城まつりの売店

した。

当会の由来は、いつまでも若々しい気持ちで頑張っている、という意味が込められ

もらいました。

まず、当会は地域住民に認知してもらったために町内運動会を十年間にわたって企画、

平成九年度の主な行事は、次のようになっております。
 ▼一月●新年会▼二月●もちつき大会▼四月●花見大会、たけのこ狩り▼五月●お城まつり売店出店▼七月●納涼ビアガーデン▼八月●盆踊り大会▼十月●秋祭り太鼓台参加、親睦ボウリング大会、フレッツシュ丸亀秋祭り売店協力▼十一月●町内クリーン作戦、親睦ソフトボール大会、地域ほくほくふれあい祭り売店出店
 ▼十二月●忘年会

お城まつりクリーン活動

城北小学校長・真鍋 弘

うれしいことがありました。それは、四月二十一日、児童会の代表委員会で子どもたちの中からお城まつりの後のクリーン活動を、ぜひ、やりたいという声が上が

り、お城まつりの翌日、実施することができたことです。子どもたちは、手が

汚れることも気にせず、市民広場周辺のごみ拾いやあ

ふれたごみ箱の始末を一生

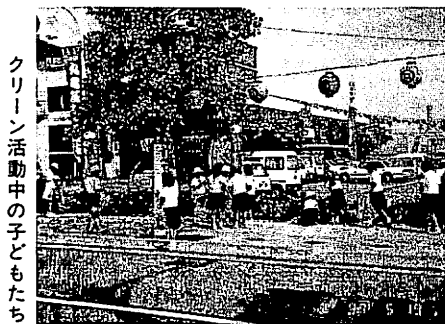
懸命やりました。

昨年度、「生きる力」を培う教育推進事業の研究指定を受け、「思いやり、学び合い、力いっぱい」を子どもたちと教師の合いことばとして、児童会を中心にボランティア活動を行ってきま

した。運動場を整地する「こぼこなくそう作戦」、通路を清掃する「ごみり作戦」、ふれあいコンサートの会場を飾ったり敬老会でプレゼントをする花を栽培する「花いっぱい運動」などに、教師から言われてするのはなく、子ども自身が自分ですることを決め、自分で考え、判断し、実行するという方法で取り組んだ結果であると思っています。

この取り組みが、豊かな心をもち、ふるさと丸亀を愛する子どもの育成につながるものと考えています。

学園の現場から

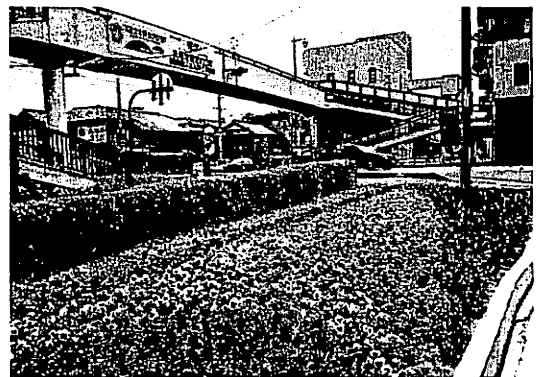


クリーン活動中の子どもたち

市福祉保健推進委員（城北地区）

- 【土居町二丁目】玉井義一、坂本順子、谷口英子、石村信義、中野政明、渡邊マサ子、古川タマエ
- 【城東町東部】田村博、横田桂子、加門登久江
- 【城東町西部】近藤照司、藤目アキ子、松原光子、奥田ハマエ、福崎繁美、鎌田通子、香川フジノ、福家シズ
- 【城東町北部】紺谷清、高木正子、宮井鈴子
- 【城東町南部】山内俊夫、安藤久子、高木萩見、西森清子、宮武茂子
- 【城東町県営住宅】岩本常夫
- 【城東町中部】山野時雄、野原照子
- 【城東団地】山地一平、竹下高雄
- 【大手町一丁目】吉田豊久
- 【米屋町】太田和、花新発次郎
- 【松屋町】神原庄市、三谷昇一
- 【魚・宗屋町】芥徳則、篠原敏明、堤ちる子
- 【葎町】林繁信、福崎智誠、若松美都子、尾崎千恵子
- 【風袋町】喜田聰、松原繁三宅幸子、喜田良子、徳井初江、林房子、高岡教子、鈴木洋子、藤田俊夫
- 【瓦町】野崎重雄、山地健次、山地好子、大山三津子、平井マサ子、金子茂一
- 【北平山西部】中田豊茂、中井禎子、丸田正
- 【北平山中部】鈴木巖、鈴木勝栄、門田勝子
- 【北平山東部】大川超次、河口久男、森祥三
- 【北平山北部】谷本驍、吉田ハツエ
- 【御供所町東部】横山俊男、福岡俊子、横山幸代、河野敏子
- 【御供所町中部】河口照男、鈴木トモエ、川江武則
- 【御供所町南部】赤澤俊、原田フミ子
- 【城胡】馬瀬實、細川陽子
- 【御供所町西部】高木寛治、奥田恵美子
- 【東浜】酒井貢
- 【木里】和泉元一
- 【宝正】広田香、福岡秀子、廣田トシ子
- 【御供所町第二西部】大西忍、林静子、牛田フジエ
- 【富士見町南部】高畑喜代光
- 【富士見町東部】今井力子、山地二美夫
- 【富士見】島清則、大塚テル子、九座一雄
- 【富士見町オーハシ】平田葉子、塩田カヤノ
- 【富士見町北部】塩野弘行
- 【富士見町中部】新野豊
- 【富士見町第二地区】廣田克己
- 【富士見町第一】山崎秋子
- 【富士見町中央】宮崎明喜、桑橋憲一、北本多寿子
- 【富士見町二丁目北部】山口勝可
- 【富士見町五丁目】九郎座秀雄、平井純二

（敬称略）



ミニ花壇完成

土居町の県道わき

土居町三丁目の県道33号わきにこのほど、ミニ花壇（四十平方メートル）がお目見え（真）季節の花が植えられています。

かつて丸亀警察署の派出所があったところで、派出所が移転した後、市公園緑地課が花壇として整備したものです。

1年に4回発行します

「ともしび」も八号目です。皆さんが、その発行の日を待ってくれる広報紙にしたいと思っています。そこで今年から、年四回発行して、記事の新しいものを、と考えました。

また、皆さんからの意見や希望を掲載できるように、「投書欄」をつくりたいと思います。皆さんの広報紙です。投稿をお待ちしています。（細）

あとがき

この会報は、より多くの地域住民のコミュニケーションが図られ、多くの声が聞けるものを目指します。各町ごとのいろいろな活動がより活発に行われる援助になれば幸いです。（鈴）

◆「ウォッチング古い町名」は休みました